

# 新しい総合計画の策定に向けて～町民と行政の協働で描く ABIRA の未来

新しい総合計画の策定に向けて、町民と町職員で構成しているワークショップ形式の「町民まちづくり会議」や、総合計画策定に関する諮問機関である「安平町未来創生委員会」が開催され、活発な議論が行われています。

今号では、これまでに議論されてきた『安平町が目指す将来像の方向性』についてご紹介いたします。

## 安平町が目指す将来像の方向性を確認するまでの論点整理

『子ども達の元気な声が地域に響くと高齢者も元気になる』『若い人がいなきゃこの町に未来はない』

町民まちづくりアンケート、団体ヒアリング、町民まちづくり会議で多く聴かれた声です。

逆に子育て世代からは『子育てを応援してくれるおじいちゃんやおばあちゃんには、いつまでも元気に活躍してもらいたい』という声が聴かれました。



夢と希望を持った子どもたちの笑顔があふれ  
元気な高齢者が社会に貢献しながら生きがいを持って  
生き活きと生活し  
町内外の人々の交流によって活気をつくり  
暮らす人々が役割を分担しながら、発展していくこと  
によって  
生きることを楽しめるまち ここに住んでよかったと  
思えるまち

(町民まちづくり会議より)

### そのためには…

『10年後も、子ども・若者・子育て世代が  
この町に住んでいることが必要』

これまでの町民まちづくり会議等で出された多くの『安平町の強み(優れているところ)』を活かして、10年後も子ども・若者・子育て世代がこの町に住んでいるための最重点政策ポイントを分析

分野		着眼点
①雇用	⑤福祉・医療	・現状はどうか
②移住・定住	⑥商業振興	・強み(施策を推進するバックグラウンドはあるか)
③子育て・教育	⑦農業施策	・弱み(ハードル)を克服できるか
④住民生活(生活環境・行政サービス)	⑧交流人口拡大(観光)	・将来推測(可能性)

## 安平町が目指す将来像の方向性のカギを握る政策ポイント

### 最重点政策ポイント

#### 子育て・教育分野

「子育て・教育」で他の自治体に負けない強みがあると分析

### 最重点ポイントと連動すべき政策

#### 住宅政策(移住・定住)分野

「土地が安い」「都会に近い」「快適自然環境」にプラスして「子育てしやすい」が強みを増強

### 弱みを克服しながら強みを最大化する政策

#### 福祉・医療分野

#### 住民生活分野

#### 農業振興分野

#### 商業振興分野

#### 雇用・企業誘致分野

弱みは知恵で克服

#### 交流人口・観光分野

安平町の知名度向上は、全ての政策を成功させる上で必要となる政策

安平町が目指す将来像の方向性のカギを握る最重点政策ポイントを「子育て・教育分野」であることを確認し、今後「将来像(将来テーマ)」を設定する予定です。